

様式

技術名称	水中バックホウ スーパービッグクラブ	技術の分類	機械	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	KTK-210012-A	
会社名等	あおみ建設株式会社	担当者	吉原 到	連絡先	03-5209-7869	
技術の概要	水中作業において基礎捨石均しや構造物取壊し工を機械施工するもので、従来は人力(=潜土工)による施工で対応していた。本技術の活用により、施工能力の向上による工期短縮、安全性の向上が期待できる。			対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 国土交通省職員 <input checked="" type="checkbox"/> 港湾管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 一般(施工業者・コンサルタント等含む)	
				添付資料	パンフの有無	あり
					その他の資料	
技術の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上の汎用機械であるバックホウを陸上と同等の機能を有しながら水中仕様に改造したことで、従来潜土工の人力に頼っていた作業の機械化を実現した。 ・機械化施工により、施工能力が飛躍的に向上する。そのため、工程の大幅な短縮(86.07%の短縮)と安価な施工(10.58%の向上)を実現できる。 ・機械化施工により、捨石の玉掛が不要となり、挟まれや指詰めなどの事故を防止し、安全性が向上する。 ・陸上のバックホウと同様、各種アタッチメントを装着することができるので、海底掘削、ケーブル・管路敷設、岩盤掘削や構造物取壊しなど、広範囲な水中作業に適用可能である。 ・動力ユニットを換装することにより、水陸両用仕様の場合、陸上～水深-4mまで、水中専用仕様の場合水深-2m～-50mまで施工可能。 			その他	<p>①適用可能な範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・波高:有義波高H1/3=1.0m ・潮流:2ノット(水陸両用仕様の場合1ノット) ・風速10m/sec(水中仕様の場合) <p>※水深40m～50mの箇所では、適切な潜水器具・方法による潜水が必要 ※支援台船を使用せずに施工する場合は、風速による制限を受けない</p>	

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。